

令和7年10月吉日

飽海地区各中学校長殿

田川地区各中学校長殿

酒田卓球協会会長

北村 宇一

令和7年度

**第11回 VICTAS杯争奪庄内地区中学生新人卓球大会の
開催について**

清秋の候、貴殿におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本協会に対しまして多大なご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、株式会社VICTAS様のご後援をいただき、令和7年11月29日（土）に標記の大会を開催いたします。

つきましては皆様の多数のご参加をよろしくお願い致します。

令和7年度 第11回VICTAS杯争奪庄内地区中学生新人卓球大会参加要項

- 1 主 催 酒田卓球協会
- 2 後 援 酒田市 酒田市体育協会 飽海地区中学校体育連盟 株式会社 VICTAS
- 3 主 管 酒田卓球協会中学部
- 4 日 時 令和7年11月29日(土)
午前7:30開場 8:10監督会議
8:30開会式 9:00競技開始(予定)
- 5 場 所 I N P E X酒田アリーナ
- 6 種 目 中学校男子団体 中学校女子団体 (学校単位の参加です)
- 7 出場資格 令和7年度庄内各地区の協会に登録している団体に所属している中学1, 2年生の生徒及び各中学校学区の小学校5～6年生
(小学校の登録は1チームに最大4名までは可能とする。)
監督・ベンチコーチは所属地区協会、各所属校に登録している人に限り、それぞれ1名ずつベンチ入りできる。ただしコーチ2名のベンチ入りは認めない。
- 8 使用球 VICTAS 40mm 3 スター
- 9 試合方法、出場者数、組み合わせ
 - ・ 現行の日本卓球ルールによる。
 - 団体戦は予選リーグ戦・順位決勝トーナメント方式で行う。
 - (参加校数によって変更あり) 団体人数6～10人
 - * 団体出場数については、制限を設けない。
 - 但し、1チームの出場校または2チームの複数出場校で、団体エントリー数に満たないチームに限っては、他校(1校まで)との合同チームを認める。(Aチームは単一チーム、Bチームは合同チームなども可) 合同チームは代表校より申し込むこと。
 - 小学校5～6年生に限って、入学予定中学校各チームに最大4名ずつまで参加を認める。(例中学生2人だったら、4名小学校から参加など)
 - * 団体人数に満たないチームは、申し込み不可とする。当日の急な欠席は1×方式。
 - ・ 組み合わせは、事務局が各地区新人戦等の結果をもとにシード校を決定し作成する。但し予選での同一チーム、同一リーグはさける。
 - * 予選リーグ3ゲーム2点先取で5番まで試合を行う。決勝トーナメントは5ゲーム3点先取で試合を行う。ただし決勝トーナメントのダブルスは3ゲーム2点先取、5番は、1ゲームで勝敗を決するゴールデン方式とする。
- 10 参加料 団体1チーム4000円 2チーム7000円 3チーム以上9000円
(当日持参ください。合同チームの場合は母体チーム数にそれぞれ入れてカウント。)
- 11 申し込み 別紙申込書に記入の上、11/21(金)まで(厳守でお願いします)
事務局 団体男女 酒田市立第四中学校
坂本敏幸 宛 FAX: 0234-31-4372 と
添付ファイル(sakataku2013@yahoo.co.jp)で申し込むこと
(メール送信には受付受理の返信を送ります。)
- 12 その他

当番校は酒田二中、酒田三中、酒田四中です。
前回 優勝男子Aトーナメント 余目中A Bトーナメント余目中B
女子Aトーナメント 余目中 Bトーナメント致道館・鶴岡第一中学校
は前年度優勝杯の返還をお願いします。不参加の場合は予めご連絡ください。

問い合わせ連絡先：酒田市立第四中学校 坂本敏幸 (0234-31-0911)

令和7年度 第11回 VICTAS 杯争奪庄内地区中学生新人卓球大会 実施要項

- 1 主 催 酒田卓球協会
- 2 後 援 酒田市 酒田市体育協会 飽海地区中学校体育連盟 株式会社VICTAS
- 3 主 管 酒田卓球協会中学部
- 4 日時・場所 令和7年11月29日（土）
I N P E X 酒田アリーナ
- 5 日程
 - 7：30 ・開場 →会場準備：酒田二中、酒田三中、酒田四中（主任：坂本（四中））
・準備出来次第、練習 ～8：20で終了
 - 8：10 ・監督会議（進行、審判、棄権生徒の有無、参加料について、その他）
 - 8：30 ・開会式（選手はギャラリー、返還代表選手のみフロア）（進行・坂本）
 - 1 開会
 - 2 会長挨拶（酒田卓球協会会長）
 - 3 審判長の注意（酒田卓球協会審判部）
 - 4 進行について、諸連絡、諸注意（坂本）
 - 5 閉会
 - ・予選リーグ第1試合指示
 - 8：45 ・競技開始【予定】
予選リーグ→決勝順位トーナメント戦（抽選）
 - （12：30）・残りの卓球台、本部の机・椅子の撤去開始（当番校）
 - （15：00）・閉会式（進行・坂本）
 - 1 開会
 - 2 成績報告（酒田卓球協会審判部）
 - 3 表彰並びに講評（酒田卓球協会会長）
 - 4 諸連絡（坂本）
 - 5 閉会の言葉
 - ・後始末 当番校で会場（後始末主任：伊藤（六中））

酒田二中 フロア	酒田三中 トイレ会議室	酒田四中 観客席 除菌	*観覧席等のゴミの始末は各校持ち帰り *後始末で出たゴミは当番校で持ち帰る。
-------------	----------------	----------------	---

- 6 係分担
 - 総 務：坂本（四中） 鈴木（東部中） 荘司（遊佐中） 伊藤（三中）
 - 審判長：酒田卓球協会審判部：後藤佑太（協会） 副審判長：加藤隆行 高橋英子（協会）
 - 会 計・昼食：伊藤（一中）*昼食は本飽海地区運営関係者のみとなります。
 - 賞状確認：坂本（四中） 賞状書き：（記録担当で鉛筆書き）
 - 賞は各順位トーナメント3位まで受賞する。 HP記録送信 坂本 HP担当加藤（協会）

*進行アナウンス オーダー交換（全体調整：坂本（酒四））

	男子	女子		男子	女子
予選	(酒二) 前	(遊佐) 前	決勝	(鳥海八幡)	(酒一)
	(東部) 後	(酒三) 後		(酒四)	(酒六)

予選指定コート 決勝T放送で指定

- * 記録：（全体調整：坂本（四中））勝った方のチームの監督が本部に来て結果を報告する。

	男子	女子
予選	(酒二)	(酒一)
決勝	(東部)	(酒三)

*大判用紙への記入、正式記録（一部作成）

最終確認者：男子：鈴木（東部中） 女子：荘司（遊佐中）

*記録は1音B作成し、坂本（四中）に提出

会場・用具・コート整備：当番校（二中、三中、四中）顧問

7 練習コート（審判は対戦校の中から選出して行うこと）30台使用予定参加数により変更あり 当日提案

1	11	21
2	12	22
3	13	23
4	14	24
5	15	25
6	16	26
7	17	27
8	18	28
9	19	29
10	20	30

*団体戦予選リーグの台の割当（学校割り当ては当日提案）

移動のときは他試合の妨げにならないように十分注意して移動すること。いすは用意しません。

8 競技規則：現行の日本卓球ルールによる。特に注意すべき確認事項

- ① 促進ルール・タイムアウトは適用しない。
- ② ユニフォームがそろわない場合は審判長に申し出ること。
- ③ 審判は双方より試合台数人数審判員をだして行うこと。
- ④ 当日急な欠席の場合は1×とする。2人欠席は1・2×とする。
人数が不足（4人以下）で選手を補う場合は、同一校チーム内であれば、事前の選手移動を認める。
ただしチーム数は維持する。（監督会議で確認）小学校の登録は1チーム最大4名までは可能とする。

※予選リーグ3ゲームスマッチ5番まで・決勝順位トーナメント（完全抽選）5ゲームスマッチ3点先取で、ダブルスは3ゲーム2点先取、5番は1ゲームのみで勝敗を決するゴールデン方式とする。

9 進行・組み合わせについて

各地区新人総合体育大会の団体上位校及び個人戦の結果を考慮し、シードを決定する。他は大会事務局案とする。ただし、同一校は同じ予選ブロックには入らないものとする。また、決勝順位トーナメントは完全抽選とし、1回戦での同一校同士の対戦もあり得るものとする。

※予選リーグで、4人チームは2人までの交流試合を希望で認める。（試合結果は反映せず。）

※2台進行 進行状況で3台進行とする。

※オーダー交換は顧問同士で予選はコートで速やかに行うこと。（勝チーム本部に提出）

※団体進行は各顧問またはキャプテンが進めること。

※団体の選手の呼びあげはせず全体礼で始めること。

※進行上、団体戦終了後の相手ベンチにおもむいての挨拶はしない。長時間のアドバイスはしないこと。

※試合の間合いやセット間のアドバイスも遅延しないこと。

※各AB決勝トーナメントの組み合わせは抽選とする。

※試合開始前の練習は5本または1分とする。

10 その他（次のことを各校でも徹底した指導をお願いします。）

- ・貴重品の管理は、各校でしっかり行うこと。ゴミは持ち帰ること。忘れ物に注意すること。
- ・使用箇所以外は立ち入らない。
- ・飽海地区参加校で顧問不在の場合は、1名運営協力者をお願いします。